

## 定期総会を開催します

令和6年度吉藤町内会と潮見公民館吉藤分館の合同定期総会を、3月2日(日)に吉藤集会所で開催します。

議題は、①令和6年度活動報告、②令和6年度決算報告及び会計監査報告、③令和7年度活動計画(案)、④令和7年度予算(案)、⑤令和7年度役員選任を予定しています。

町内会から皆様に活動状況や収支等をご説明するとともに、皆様からのご意見を今後の活動に反

映する年1回の貴重な機会ですので、お忙しい時期ではありますが、ご出席いただきますようお願いいたします。

なお、ご出席がかなわない方におかれましては、委任状の提出をお願いいたします。

詳しくは、町内会から各戸配付している総会の開催案内文書をご確認ください。

総会の結果は、吉藤町内会のホームページに掲載する予定です。



町内会HP

## 巨大地震に備えよう

政府の地震調査委員会は、1月15日、マグニチュード8～9程度が想定される南海トラフ巨大地震の30年以内の発生確率を、これまでの「70～80%」から「80%程度」に引き上げました。もういつ起きても不思議ではないということをしっかり理解して、各家庭や職場などで対策をとる必要があります。

1995年1月17日に発生した阪神・淡路大震災から30年になりましたが、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震などでは、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなりました。

大地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策を講じておきましょう。

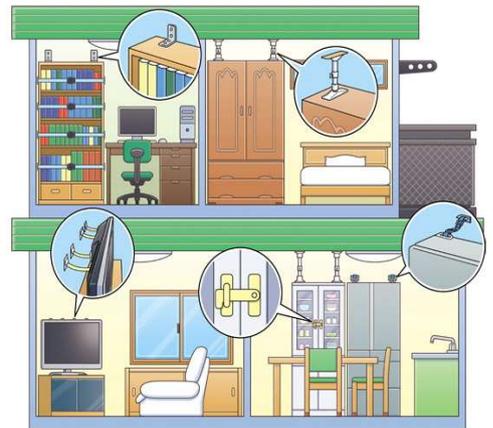
- 家具が転倒しないよう、家具は壁に固定し

ましよう。

- 寝室や子供部屋には、できるだけ家具を置かないようにしましょう。置く場合も、なるべく背の低い家具にするとともに、倒れたときに出入口をふさいだりしないよう家具の向きや配置を工夫しましょう。

- 手の届くところに、懐中電灯やスリッパ、ホイッスルを備えておきましょう。

家具の転倒防止対策(例)⇒



## プラスチック製容器包装の分別

プラごみの日に、分別できていないごみ袋が、収集されずに残っているのを見かけます。ごみ集積場の清掃当番をしているときに一番困るのが、分別できていないプラごみではないでしょうか？ルールを守って未収集をなくしましょう。

### <分別の注意点>

- プラごみは、原則、プラマーク  がついているものが対象です。  
(発砲スチロール、ぷちぷち、薬の包装などは、プラマークがなくても対象です。)
- プラスチック製品でも、それ自体を道具として使うもの(例えば、プラスチックハンガー、ストロー、タッパー、バケツ、

おもちゃ、人形など)は、可燃ごみになります。

- 無色透明の45リットル以下の袋に入れる。
- ごみ袋を二重にははいけません。

**例** 可燃ごみになるプラスチック  マークが付いていないもの

プラスチック製品で、それ自体を道具として使用するもの

プラスチック製ライター	プラスチックハンガー	洗濯物干し洗濯ばさみ	ストロー	スプーン	CDとプラスチックケース
ビデオテープとプラスチックケース	カセットテープとプラスチックケース	プラスチック製植木鉢	タッパー	バケツ・洗面器	歯ブラシ
スポンジ	おもちゃ(プラモデル、人形)	ボールペン	ビニールひも	ホース	